

SIG「姿勢保持」講習会 2010 in 仙台
(主催：日本リハビリテーション工学協会・SIG 姿勢保持)

SIG(Special Interest Group)「姿勢保持」は、1987年から日本リハビリテーション工学協会の分科会として、専門的な教育普及活動を行っています。今年も、8月29日(日)～30日(月)に宮城県仙台市の東北福祉大学ステーションキャンパスで講習会を開催いたします。

本講習会では、特に小児から高齢者を対象として姿勢保持の基礎的な理論や技術に焦点を当て、「姿勢保持の基礎理論と現状に役立つ知識と技術—障害のある小児と高齢者の地域における将来展望—」をテーマに、リハビリテーションの現状や研究機関で活動している専門家が講師となって実施いたします。加えて姿勢保持具を制作する実技講習と企業による姿勢保持関連の最新機器展示及び展示機器プレゼンテーションを企画しています。

なお、1人でも多くの方に姿勢保持の基礎を学んでいただけるよう、学生価格を設定しました。医療・福祉・特別支援教育を学んでいる学生の方は参加費割引の対象となります。

参加費用につきましては下表をご参照ください。なお、ご不明な点や詳細につきましては、現地事務局(関川)までお問い合わせください。

講座名		リハ工会員	協賛会員・SIG会員	非会員	学生
1 日 目	①座学Ⅰ	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥500
	②実技Ⅰ	¥3,000	¥4,000	¥5,000	¥2,000
	③プレゼンテーション	無料			
	④小児Ⅰ	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥500
	⑤高齢者Ⅰ	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥500
	⑥実技Ⅱ	¥3,000	¥4,000	¥5,000	¥2,000
	⑦懇親会	¥1,000			
2 日 目	⑧座学Ⅱ	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥500
	⑨小児Ⅱ	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥500
	⑩高齢者Ⅱ	¥1,000	¥2,000	¥3,000	¥500
弁当		¥1,000/1日分		¥2,000/2日分	

開催日：2010年8月29日(日)・30日(月)

会場：東北福祉大学 ステーションキャンパス

(〒981-0943 宮城県仙台市青葉区国見1丁目19番1号)

プログラム

8月29日(日)

8:30～

受付開始

午前

「姿勢保持の考え方とその実際」 繁成 剛(東洋大学・RE)

基調講演「姿勢保持の支援技術と制度の問題点」

榎本修(宮城県リハビリテーション支援センター所長・Dr)

「三層強化ダンボールの加工/製作実習」 中村詩子(北九州市立総合)

療育センター・RE)

午後

「展示企業による最新福祉機器プレゼンテーション」

「小児療育での実際」 辻 清張 (福井県こども療育センター・PT)

「小児療育実践レポート+ディスカッション」

「高齢者用車いすと座位保持装置」 飯島浩 (横浜市総合リハビリテーションセンター・RE)

「高齢者実践レポート+ディスカッション」

「ウレタンフォームの削りだし実習」 鈴木 聖貴 (川村義肢株式会社、RE)

8月30日(月)

8:30~

受付開始

午前

「姿勢保持の実際」 児玉真一 (横浜市総合リハビリテーションセンター・PO)

「教育現場での取組」 篠原 勇 (京都府立与謝の海養護学校・教員)

「介護施設現場での姿勢保持の取り組み」 齋藤芳徳 (茨城大学・RE)

午後

「小児療育における地域の将来展望+ディスカッション」 工藤 俊輔 (秋田大学・PT)

「高齢者施設における地域の将来展望+ディスカッション」 関川伸哉 (東北福祉大学・PO)

参加費・申込方法

参加お申し込みは、SIG 姿勢保持 HP (<http://home.att.ne.jp/moon/positioning/>) にある専用フォームに必要事項をご記入の上、7月24日(土曜日)までにお申し込みください。後日、参加費振込案内をメールにてお知らせ致します。参加証は振込確認後、郵送いたします。

今すぐ検索！！

姿勢保持SIG|

検索

現地事務局 東北福祉大学：事務局代表 関川伸哉

〒981-0943 宮城県仙台市青葉区国見1丁目8番1号

E-mail : sig-posi@mb.mni.ne.jp FAX : 022-301-1122